

無機質系高弾性コンクリート保護塗膜 **レックスコート5100**

(旧)日本道路公団『一般劣化・塩害に適用するコンクリート塗装材の品質規格』適合品

レックスコート5100とは...

レックスコート5100は、優れた防水性、遮塩性および中性化抑止性を有する無機質系高弾性被覆材で、外部からのコンクリートに有害な雨水や炭酸ガス、塩化物イオンの侵入を防ぐコンクリート保護塗装材です。

これらの機能により、塩害抑止に優れた効果を発揮します。



荷姿は製造の都合等により予告無く変更する場合がありますので予めご了承下さい。

レックスコート5100の特長

1. ひび割れ追従性および付着性に優れており、万一下地コンクリートにひび割れが生じててもコンクリートの保護機能を損ないません。
2. 外部からの水や塩素イオン、炭酸ガス、酸素等の有害物を遮断します。
3. 無機質系材料であり、紫外線劣化等が少なく耐久性に優れています。
4. 耐汚染性に優れた保護塗装材です。

レックスコート5100の用途

1. コンクリート構造物の一般的なひび割れ補修
2. コンクリート構造物の中性化の抑制
3. 鉄筋コンクリート構造物の塩害による劣化抑制

施工上の注意

- 暑中、寒中の施工においては、十分な養生下の元、施工してください。
- 5℃以下での施工及び養生は避けて下さい。
- 一度凍結した材料は絶対に使用しないで下さい。

取り扱い上の注意

- 本製品は強いアルカリ性を呈し、目、鼻、皮膚等を刺激したり、粘膜に炎症を起こすことがあります。
- 作業時には、保護手袋、防塵マスク、防塵眼鏡等を必ず着用して下さい。
- 目に入った場合は、きれいな水で十分に洗眼し、直ちに専門医の診察を受けて下さい。
- 皮膚に付着した場合は、きれいな水で十分に洗い流して下さい。

レックスコート5100の構成材料

製品名	荷姿	用途	※準備数量(m ² 当たり)
リフレトリート	16kg缶	プライマー材	0.2kg
リフレベースパテ	18.5kg缶	パテ材	0.5kg以上
リフレベースPZ	15kg袋	中塗り材主材	0.727kg
リフレベースEZ	18kg缶	中塗り材混和材	0.873kg
リフレトップカラー-Si	16kg缶	上塗り材	0.16kg

※ロスは含まれておりません。

(詳細な取扱いなどについては製品安全データシートを参照願います)

レックスコート5100試験結果の一例

対象塗膜	試験項目	成績		
全体塗膜	塗膜の外観	標準養生後 塗膜は均一で、流れ・むら・ふくれ・われ・はがれがない。 促進耐候性試験後 白亜化はなく、塗膜にふくれ・われ・はがれがない。 温冷繰り返し試験後 塗膜にふくれ・われ・はがれがない。 耐アルカリ性試験後 塗膜にふくれ・われ・はがれがない。		
	遮塩性 (塗膜の塩素イオン浸透量)	測定限界値以下 (測定限界値：0.7×10 ⁻³ mg/cm ² ・日)		
	酸素透過阻止性 (塗膜の酸素透過量)	0.42×10 ⁻² mg/cm ² ・日		
	水蒸気透過阻止性 (塗膜の水蒸気透過量)	3.9mg/cm ² ・日		
全体塗膜	中性化阻止性	0.0mm		
	コンクリートとの付着性	付着強度	主な破断場所	
		標準養生後	1.3N/mm ²	凝集破壊
		促進耐候性試験後	2.7N/mm ²	基板破壊
		温冷繰り返し試験後	1.4N/mm ²	凝集破壊
	耐アルカリ性試験後	1.1N/mm ²	凝集破壊	
	ひび割れ追従性	ゼロスパン伸び	判定方法	
		標準養生後(常温時)	3.1mm	一部破断
標準養生後(低温時)		0.4mm	最大値	
促進耐候性試験後(常温時)		1.8mm	一部破断	

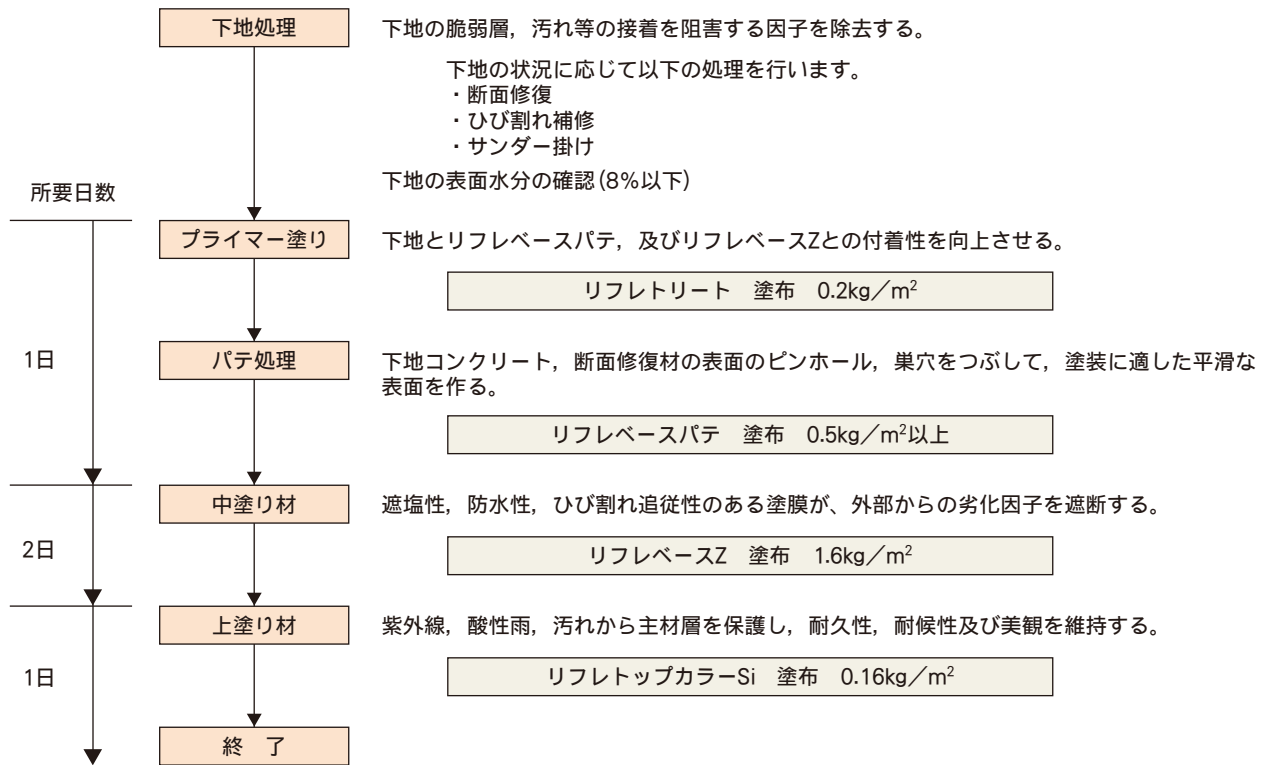
レックスコート5100は、(旧)日本道路公団規格『一般劣化、塩害補修』に適合します。

※ 上記は、社内実験室での測定値であり、品質保証値ではありません。

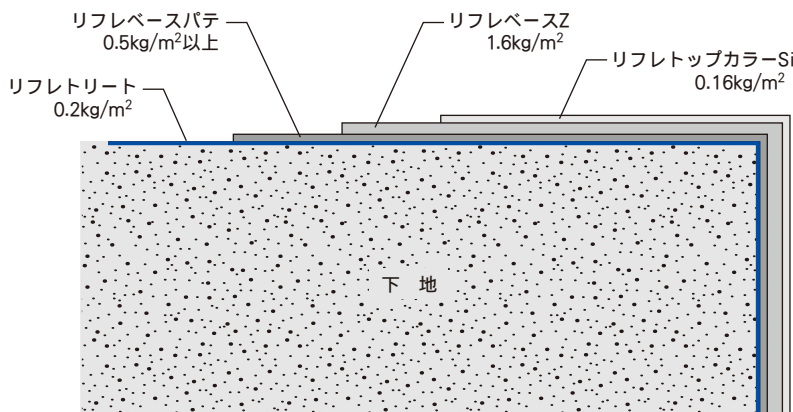
レックスコート5100 標準塗装仕様

一般名称	塗装材の名称	使用材料 及び 配合割合	塗布量	塗布回数	使用器具	次工程までの間隔
プライマー	リフレトリート	リフレトリート : 原液	0.2kg/m ²	1~2	ローラー	2時間
パテ処理	リフレベースパテ	パテ主材 13.5kg : 混和材 5kg	0.5kg/m ² 以上	1~2	コテ ヘラ	2時間
中塗り材	リフレベースZ	リフレベースPZ 15kg : リフレベースEZ 18kg	1.6kg/m ²	2~3	リシンガン ローラー	塗り重ね : 2時間 上塗材 : 16時間
上塗り材	リフレトップカラー-Si	リフレトップカラー-Si 16kg : 原液	0.16kg/m ²	1~2	ローラー	2時間

レックスコート5100 工程及び機能、目的



標準施工図



施工例



使用および取扱いの前に、当製品の安全データシート(SDS)をお読みください。
本カタログの記載内容については、予告無しに変更する場合がありますので、予め御了承願います。

住友大阪セメント株式会社 建材事業部

東京	〒105-8641 東京都港区東新橋1-9-2(汐留住友ビル20F)	電話 03(6370)2721	Fax 03(6370)2759
大阪	〒530-0004 大阪市北区堂島浜1-4-4(アクア堂島東館15F)	電話 06(6342)7704	Fax 06(6342)7708
名古屋	〒450-0003 名古屋市中村区名駅南2-14-19(住友生命名古屋ビル3F)	電話 052(566)3202	Fax 052(566)3273
札幌支店	〒060-0003 札幌市中央区北三条西2-10-2(札幌HSビル10F)	電話 011(241)3901	Fax 011(221)1017
東北支店	〒980-6003 仙台市青葉区中央4-6-1(SS30ビル3F)	電話 022(225)5251	Fax 022(266)2516
北陸支店	〒920-0849 金沢市堀川新町2-1(井門金沢ビル7F)	電話 076(223)1505	Fax 076(223)0193
四国支店	〒760-0033 高松市丸の内4-4(四国通商ビル6F)	電話 087(851)6330	Fax 087(822)6870
広島支店	〒732-0827 広島市南区稲荷町4-1(広島稲荷町NKビル7F)	電話 082(577)7645	Fax 082(577)7646
福岡支店	〒812-0011 福岡市博多区博多駅前1-2-5(紙与博多ビル8F)	電話 092(481)0186	Fax 092(471)0530

本製品に関するお問い合わせ・ご用命は